第３講　文学史③（近代・現代）

1　幕末～大正・昭和初期の文化（近代）

①西洋思想の流入（明治10年代まで）

文明開化の風潮の下，従来の儒教・神道による考えや古い習慣が時代遅れとして排斥(はいせき)される。

☆西洋近代思想が流行し，**啓蒙思想家**たちによって**天賦(てんぷ)人権の思想**が唱えられた。

A　**明六社(めいろくしゃ)**の結成（**1873年**）⇒**『明六雑誌』**（1874～75年）

英米留学から帰国した**森有礼(ありのり)**を社長に，**加藤弘之(ひろゆき)・西周(あまね)**・津田真道(まみち)・**西村茂樹(しげき)・福沢諭吉・中村正直(まさなお)**らの洋学者が啓蒙(けいもう)思想を導入。演説会を開き封建(ほうけん)思想の排除と近代思想の普及に努めた。

B　**ドイツ流国家主義**⇒保守的**国権論（政府系）**

あ　**加藤弘之**

『真政大意』『国体新論』で天賦人権論を紹介し，国民の利益を主張する民権論の立場に立った。しかし，優勝劣敗を説くスペンサー（英）の社会進化論の影響を受け，**『人権新説』**を著して国家の利益を優先する**国権論へ変説。**

い　**西周**

1862年，文久の改革でオランダに留学し，帰国後に『万国公法』を翻訳。のち軍人訓戒（1878年）や軍人勅諭（1882年）を起草。

☆「哲学」「理性」「主観・客観」などの哲学用語を案出したことでも有名。

う　津田真道

西周とともにオランダに留学し，帰国後に初の西洋法学書『泰西(たいせい)国法論』を翻訳。

え　**西村茂樹**

皇室崇拝を中心とした新たな国民道徳の確立に尽力し，**『日本道徳論』**を著す。

C　**イギリス流功利主義思想**⇒漸進的**民権論（立憲改進党系）**

あ　**福沢諭吉**

豊前国中津藩出身。大坂に出て緒方洪庵の適塾〔適々斎塾〕に学び，３度にわたり欧米を巡歴。1868年には慶應義塾を創設した。著書『**西洋事情**』『**学問のすゝめ**』『**文明論之概略**』『福翁自伝』など。

☆1885年には新聞『時事新報』紙上で**脱亜論**を発表し，国権論を唱えた。

い　**中村正直**〔敬宇〕

幕臣としてイギリスに留学し，個人主義道徳を日本に紹介。著書『**西国立志編**』（スマイルズ『自助論』の翻訳），『**自由之理**』（ミル『自由論』の翻訳）。

D　**フランス流自由主義**⇒急進的**民権論（自由党系）**

あ　**中江兆民**⇒“**東洋のルソー**”

土佐藩出身。岩倉使節団に同乗しフランス留学。帰国後，西園寺公望社主の『東洋自由新聞』主筆となり，のち自由党員として自由民権運動を牽引する。著書『**民約訳解**』**（ルソー「社会契約論」の翻訳）**，『三酔人経綸問答』『一年有半』など。

い　**植木枝盛**

土佐藩出身。立志社に加わり，のち自由党員として自由民権運動を牽引した。著書『**民権自由論**』『天賦人権弁』など。

う　馬場辰猪

土佐藩出身。のち自由党幹部となるが，板垣退助らの外遊問題に反対し脱党し，国権論者となった。著書『天賦人権論』など。

え　**大井憲太郎**〔馬城台次郎〕

国会の早期開設を唱え，時期尚早とする加藤弘之と“民撰議院論争”を展開。

☆自由党左派として活躍するが，のち1885年の大坂事件で収監されるなど，国権論を唱える。

②国家主義思想の台頭（明治20年代〜）

日清戦争勝利の自信と三国干渉への憤激が，対外膨張(ぼうちょう)の**国家主義**〔ナショナリズム〕（＝右翼思想）へと向かわせた。

A　**平民主義**〔**平民的欧化主義**〕⇒政府による貴族的欧化主義に反発

徳富蘇峰(とくとみそほう)らの**民友社**(みんゆうしゃ)による**雑誌**『**国民之友**(こくみんのとも)』（のち『**国民新聞**』に吸収）。

☆『新日本之(の)青年』『将来之日本』を著すが，日清戦争開戦と同時に『大日本膨張論』で**国家主義**に変節，以後『近世日本国民史』100巻の執筆をライフワークとした。

B　**国粋主義**(こくすい)〔**国粋保存主義**〕⇒日本的な伝統・美意識を強調

三宅雪嶺(せつれい)，**志賀重昂**(しげたか)，**杉浦重剛**(じゅうごう)らの**政教社**による**雑誌**『**日本人**』（のち『日本及(および)日本人』と改称）。

☆三宅雪嶺は『真善美日本人』，志賀重昂は『日本風景論』の著者。

C　**国民主義**⇒国民の統一と公共の利益を説く

陸羯南(くがかつなん)らの**新聞**『**日本**』。

D　**日本主義**⇒古来の伝統を重視し国民精神の発揚(はつよう)を唱える

高山樗牛(ちょぎゅう)・井上哲次郎らが博文館の**総合雑誌**『**太陽**』誌上などで展開。日本の大陸進出を肯定した。

☆高山樗牛は歴史小説『滝口入道』の著者。

③反国家主義思想の成長（明治30年代～）

A　国家主義思想の低迷と強化

日露戦争勝利による国家目標の実現≠生活の向上という実感。

☆この前後，第一高等学校生藤村操(みさお)の投身自殺（1903年，日光華厳(けごん)の滝）など，煩悶(はんもん)する青年を生み出す。

☆町・村や個人の実利追求の風潮の高まりに対し，第二次桂太郎内閣は勤倹節約と皇室の尊重を国民に求める**戊申詔書**(ぼしんしょうしょ)を発し，列強の一員としての日本を支えるための道徳強化に努めた（**1908年**）。

☆1909年には内務省を中心に地方改良運動を開始，疲弊した地方の財政再建・農業振興・民心向上をはかった。⇒青年会・在郷軍人会が中心となる。

B　**社会主義**思想（＝左翼思想）の成長

安部磯雄・片山潜（右派）や，**堺利彦・幸徳秋水**（左派）ら。

C　**社会運動**の発生

労働争議・小作争議などの増加。

④明治期の人文科学

A　哲学

西周（にしあまね）・井上哲次郎ら

☆井上は『教育と宗教の衝突』を著し，**内村鑑三不敬事件**（1891年）でキリスト教を批判。

B　日本文学

芳賀矢一（はがやいち）・藤岡作太郎ら

☆芳賀は晩年に國學院大學（こくがくいんだいがく）学長となる。

C　**日本史学**

東京大学に**史料編纂掛**（がかり）が設置され，『**大日本史料**』や『大日本古文書（こもんじょ）』を編纂。

あ　**田口卯吉**（たぐちうきち）⇒『東京経済雑誌』を創刊するなど経済学者としても活躍

☆ギゾー（仏）らの文明史観の影響を受け，『**日本開化小史**』を著す。

い　**久米邦武**（くにたけ）⇒岩倉使節団に同行し『（特命全権大使）米欧回覧実記』を編集

☆論文『**神道**（しんとう）**は祭天**（さいてん）**の古俗**（こぞく）』を発表，帝国大学を追われる（1891～92年，久米事件）。

D　東洋史学

那珂通世（なかみちよ）が創始

⑤明治時代の文学

A　**戯作文学**

文明開化期，勧善懲悪主義や滑稽本など江戸文学の延長。

あ　**仮名垣魯文**　『**安愚楽鍋**』『西洋道中膝栗毛』

い　成島柳北　『柳橋新誌』

☆朝野新聞の社長。

B　翻訳小説

明治10年代，西欧への憧れや関心から，人気作品の翻案が流行。

C　**政治小説**

明治10年代，自由民権運動宣伝の小説。政府の弾圧を受け，流行は長くは続かなかった。

あ　**矢野龍渓〔文雄〕**　『**経国美談**』

い　**東海散士**〔柴四郎〕『**佳人之奇遇**』

う　**末広鉄腸**　『**雪中梅**』

D　**写実主義**

明治20年前後，小説改良運動が進み西欧リアリズムを移入。人情・世相をあるがままに描写。

あ　**坪内逍遙**　**評論『小説神髄』，小説『当世書生気質』**，戯曲『桐一葉』

☆雑誌『早稲田文学』を創刊し，森鷗外と「没理想論争」を展開。

い　**二葉亭四迷**　評論『小説総論』，**小説『浮雲』**，翻訳『あひびき』（ツルゲーネフ）

☆**言文一致運動**「だ」調。

う　**尾崎紅葉**　『**金色夜叉**』（読売新聞に連載，未完）『多情多恨』

☆**言文一致運動**「である」調。**硯友社**を結成し，**初の文学雑誌『我楽多文庫』**を創刊。華麗な美文体で幸田露伴と人気を二分し，**擬古典主義**の「紅露時代」と称される。

え　**山田美妙**　『**夏木立**』『胡蝶』

☆言文一致運動「です」調。研友社で尾崎紅葉と行動を共にする。

お　**幸田露伴**　『**五重塔**』『風流仏』

☆東洋思想に基づく**理想主義**的な作風。尾崎紅葉と人気を二分し，**擬古典主義**の「紅露時代」と称される。

E　**ロマン〔浪漫（ろうまん）〕主義**

日清戦争前後。感情の優位を強調し，恋愛や空想を重んじる。自我個性の尊重と解放を主張。

あ　**森鷗外（おうがい）**　『**舞姫**』『うたかたの記』，翻訳『即興詩人（そっきょうしじん）』（アンデルセン）
☆ドイツに留学した陸軍医。

い　**北村透谷（とうこく）**　評論『内部生命論』『厭世詩家（えんせいしか）と女性』
☆**雑誌『文学界』**を創刊したキリスト教徒。

う　**樋口一葉（ひぐちいちよう）**　『たけくらべ』『**にごりえ**』
☆東京下町（したまち）の女性をロマン的に描く**女流作家**。

え　**泉鏡花（いずみきょうか）**　『**高野聖（こうやひじり）**』『婦（おんな）系図』『歌行燈（うたあんどん）』『外科室』
☆尾崎紅葉の門人。主題を明確に著した観念小説の名手でもある。

F　**社会小説**

日露戦争前後，社会問題を扱う。観念小説や深刻〔悲惨〕小説も流行。

あ　**徳冨蘆花（とくとみろか）**　『**不如帰（ほととぎす）**』『思出（おもいで）の記』，随筆『自然と人生』
☆キリスト教徒でもある徳富蘇峰（そほう）の弟。ロマン主義的作風も有する。1911年，大逆事件の判決後，第一高等学校で行った『謀叛論（むほんろん）』講演でも有名。

い　木下尚江（なおえ）　『火の柱』
☆キリスト教徒でもある社会主義者。

う　広津柳浪（ひろつりゅうろう）　『黒蜥蜴（くろとかげ）』
☆深刻小説の代表作。

G　**自然主義**

日露戦争前後，自然科学やフランス・ロシア文学の影響を受け，人間の暗い現実をありのまま写し出す。

☆のち私小説へ発展。

あ　**島崎藤村（とうそん）**　『**破戒（はかい）**』『**夜明け前**』
☆当初はロマン主義的作風。

い　**田山花袋（たやまかたい）**　『**蒲団（ふとん）**』『田舎（いなか）教師』

う　**国木田独歩（くにきだどっぽ）**　『**武蔵野**』『**牛肉と馬鈴薯（ばれいしょ）**』
☆当初はロマン主義的作風。

え　**徳田秋声（しゅうせい）**　『**黴（かび）**』『**あらくれ**』

お　**正宗白鳥（まさむねはくちょう）**　『**何処（どこ）へ**』

か　**長塚節**　**『土』**

☆正岡子規の門人，アララギ派の歌人でもある。

H　**二大文豪**⇒余裕派〔高踏派〕

明治時代末期以降，時流にとらわれない超然とした立場をとり，近代的自我の確立を目指す。

あ　**夏目漱石**　**『吾輩は猫である』『坊つちゃん』**『草枕』**『三四郎』『それから』**
『門』『彼岸過迄』『行人』**『こころ』**『道草』『明暗』（未完）

☆自己本位に基づいて生きる個人主義を主張。“則天去私”の境地を目指す。

い　**森鷗外**　**『青年』**『雁』**『阿部一族』『山椒大夫』**『高瀬舟』『渋江抽斎』

☆反自然主義の雑誌『スバル』で指導的役割を果たし，のちに歴史小説や史伝に移行。

☆独自の個人主義である“諦念〔レジグナチオン〕”を説いた。

I　**近代詩の確立**⇒新体詩の始まり

あ　外山正一ら　『新体詩抄』

い　森鷗外　訳詩集『於母影』

う　**島崎藤村**　**『若菜集』**

☆ロマン〔浪漫〕主義の詩集。

え　土井晩翠　『天地有情』

☆『荒城の月』などを収録。

お　**上田敏**　訳詩集**『海潮音』**

か　薄田泣菫　『白羊宮』

き　蒲原有明　『有明集』

く　**北原白秋**　『邪宗門』『思ひ出』

☆ロマン〔浪漫〕主義の詩集。

け　三木露風　『廃園』

J　**近代短歌の確立**

あ　**与謝野晶子**（よさのあきこ）　**雑誌『明星』**（みょうじょう），**歌集『みだれ髪』**

☆ロマン〔浪漫〕主義。**与謝野鉄幹**（よさのてっかん）を慕い**新詩社**（しんししゃ）に入社し結婚に持ち込む。

い　**石川啄木**（いしかわたくぼく）　**歌集『一握の砂』**（いちあく）『悲しき玩具』（がんぐ），詩集『呼子と口笛』（よぶこ），**評論『時代閉塞の現状』**（じだいへいそく　げんじょう）

☆雑誌『明星』に参加。ロマン〔浪漫〕主義のち社会主義者。

う　北原白秋　歌集『桐の花』

☆雑誌『明星』に参加。ロマン〔浪漫〕主義。

え　若山牧水　『海の声』

お　**正岡子規**（まさおかしき）　**歌論『歌よみに与ふる書』**

☆根岸（ねぎし）短歌会を主催し短歌革新運動を推進。万葉調の復活と古今調の否定，写生描写を主張。

☆闘病記『墨汁一滴』（ぼくじゅういってき）『**病牀六尺**』（びょうしょうろくしゃく）も有名。

か　**伊藤左千夫**（さちお）　**短歌雑誌**『馬酔木』（あしび）『**アララギ**』を創刊

☆正岡子規の門人として島木赤彦（しまきあかひこ）・斎藤茂吉（もきち）らを育てる。小説『野菊の墓』も有名。

K　**近代俳句の確立**

あ　**正岡子規**　門人の**高浜虚子**（たかはまきょし）を中心に**俳句雑誌『ホトトギス』**に協力。

☆写生に基づく俳句革新運動を推進。

い　河東碧梧桐（かわひがしへきごとう）　正岡子規の門人であったが，その死後に高浜虚子と対立。

☆自由に個性を発揮する新傾向俳句・自由律俳句を提唱。

⑥明治時代の演劇・音楽

A　歌舞伎

政府の欧化主義に対応し，明治前期に演劇改良運動が起き，当時は混乱。

あ　脚本家

幕末から続く**河竹黙阿弥**の活躍⇒散切物・活歴物

☆のち福地桜痴〔源一郎〕が**歌舞伎座**を設立。

い　俳優

「団・菊・左時代」⇒明治中期の歌舞伎黄金時代

☆**９代市川団十郎・５代尾上菊五郎・初代市川左団次**。歌舞伎の社会的地位が著しく向上した。

B　新派劇

川上音二郎らが時事的な劇に民権思想を盛り込んだ壮士芝居〔書生芝居〕や**オッペケペー節**を演じたことが起源。

☆日清戦争前後，通俗小説の劇化を加え，**大衆的な現代劇**へと変化。

☆川上音二郎の妻で女優となった川上貞奴は，欧米の興行で「マダム貞奴」として名声を得た。

C　新劇（明治後期～）

西洋近代劇を翻訳・上演。1911年には日本初の純洋風劇場として**帝国劇場**も設立された。

あ　**文芸協会**（1906年）

坪内逍遙・島村抱月ら

☆女優の**松井須磨子**がシェークスピア『ハムレット』のオフェリア，イプセン『人形の家』のノラなどを好演。

い　**自由劇場**（1909年）

小山内薫・２代市川左団次ら。

☆左団次は新歌舞伎運動も推進。

D　東京音楽学校（1887年⇒官立学校）

文部省の音楽取調掛であった**伊沢修二**が初代校長となり，**滝廉太郎**らを輩出。

☆伊沢修二は，小学校において**西洋音楽〔洋楽〕**の歌謡を模倣した**唱歌**教育を開始。

☆滝廉太郎はのちドイツに留学。『荒城の月』『箱根八里』『花』などを作曲。

⑦大正・昭和初期の思想

A　**“大正デモクラシー”**の思想⇒天皇主権の枠内で市民的自由を追求

あ　**吉野作造**の**民本主義**

☆**総合雑誌『中央公論』**に発表。

い　**美濃部達吉**（みのべたつきち）の**天皇機関説**

☆のち**国体明徴声明**（めいちょう）(1935年)で否定される。

う　**石橋湛山**（たんざん）の**小日本主義**

☆**雑誌『東洋経済新報』**のジャーナリスト。

B　**社会主義思想**⇒左翼思想

あ　**森戸辰男**（もりとたつお）(東大助教授)

論文『**クロポトキンの社会思想の研究**』で編集発行人の大内兵衛（ひょうえ）(東大助教授)とともに東大を追われ，大原社会問題研究所に参加(1920年，**森戸事件**)。

い　**河上肇**（はじめ）(京大教授)

マルクス主義経済学を研究。『**貧乏物語**』『自叙伝』など。

う　高畠素之（たかばたけもとゆき）

初めてマルクスの『資本論』を翻訳（ほんやく）。

え　**野呂栄太郎**（えいたろう）

岩波書店『**日本資本主義発達史講座**』を編集。1930年代に日本資本主義論争を展開した，山田盛太郎（もりたろう）らと並ぶ**講座派**の中心人物。

☆地下組織の日本共産党系。当面は民主主義革命を目指す。

お　猪俣津南雄（いのまたつなお）

山川均（ひとし）らと雑誌『労農』を創刊。1930年代に日本資本主義論争を展開した，櫛田民蔵（くしだたみぞう）らと並ぶ**労農派**の中心人物。

☆日本共産党から離脱したグループ。プロレタリア革命を目指す。

C　**超国家主義思想〔ウルトラ・ナショナリズム〕**⇒右翼思想

◇　**猶存社**（ゆうぞんしゃ）の結成(1919年，**北一輝**（いっき）**・大川周明**ら)

☆北一輝は『**日本改造法案大綱**（たいこう）』の著者。内紛から23年に解散。

⑧大正・昭和初期の人文科学

A　哲学

『**善の研究**』の**西田幾多郎**（京大教授），『三太郎の日記』の阿部次郎，『古寺巡礼』『風土』『人間の学としての倫理学』の**和辻哲郎**ら。

B　**民俗学**

『**遠野物語**』の**柳田国男**，**折口信夫**〔釈迢空〕，**南方熊楠**，伊波普猷ら。

☆柳田国男は，民間伝承・習俗の調査・研究を通じて常民（＝無名の民衆）の生活史を明らかにしようとし，日本民俗学の祖とされる。

C　日本史学　『神代史の研究』の**津田左右吉**（早大教授）ら。

D　東洋史学

邪馬台国九州説の白鳥庫吉，邪馬台国近畿説の内藤虎次郎〔湖南〕ら。

⑨大正・昭和初期の文学

A　**耽美派**（たんびは）

美を至上のものとして女性を崇拝。退廃的・享楽的（きょうらくてき）・官能的な美の創造を追求。

あ　**永井荷風**（ながいかふう）　『あめりか物語』『ふらんす物語』『**腕くらべ**』『濹東綺譚（ぼくとうきだん）』
☆慶應義塾の教授に迎えられ，雑誌『三田（みた）文学』を創刊。

い　**谷崎潤一郎**（たにざきじゅんいちろう）　『**刺青**（しせい）』『**痴人**（ちじん）**の愛**』『春琴抄（しゅんきんしょう）』『**細雪**（ささめゆき）』
☆戦後まで長く作家活動を続ける。

う　佐藤春夫　『田園の憂鬱（ゆううつ）』『都会の憂鬱』

B　**白樺派**（しらかばは）

人道主義・理想主義・個人主義の立場から自我の尊厳（そんげん）を主張した，上流階級出身者の一派。**雑誌『白樺』**。

あ　**武者小路実篤**（むしゃのこうじさねあつ）　『**友情**』『**人間万歳**（ばんざい）』『お目出たき人』，戯曲（ぎきょく）『**その妹**』
☆宮崎県などに理想郷（きょう）「新しき村」を設立。

い　**志賀直哉**（なおや）　『**暗夜行路**（あんやこうろ）』『和解』『城（き）の崎（さき）にて』『小僧（こぞう）の神様』『清兵衛（せいべえ）と瓢箪（ひょうたん）』
☆白樺派に珍しいリアリスト〔現実主義者〕。

う　**有島武郎**（ありしまたけお）　『**或**（あ）**る女**』『**カインの末裔**（まつえい）』『生（う）れ出（い）づる悩み』

え　里見弴（さとみとん）　『多情仏心』

お　倉田百三（くらたひゃくぞう）　戯曲『出家とその弟子』，評論集『愛と認識との出発（たびだち）』

か　**柳宗悦**（やなぎむねよし）　**民芸**（無名の職人に作られた実用品）を広める**民芸運動**
☆哲学者・美術評論家。

C　**新思潮派**⇒新現実主義

反自然主義・反理想主義・反耽美の立場から，現実を理知的にとらえ技巧的(ぎこうてき)に表現。

雑誌『新思潮（第三次・第四次）』。

あ　**芥川龍之介**(あくたがわりゅうのすけ)　『**羅生門**』『鼻』『河童(かっぱ)』『或阿呆(あるあほう)の一生』

い　**菊池寛**(きくちかん)　『**恩讐**(おんしゅう)**の彼方**(かなた)**に**』『忠直卿行状記(ただなおきょうぎょうじょうき)』『真珠(しんじゅ)夫人』，戯曲『**父帰る**』

☆雑誌『文藝春秋(ぶんげいしゅんじゅう)』を創刊し，芥川賞・直木(なおき)賞を創設。

う　山本有三(ゆうぞう)　『波』『女の一生』『路傍(ろぼう)の石』

え　久米正雄　『破船』

D　奇蹟(きせき)派〔新早稲田派〕⇒新現実主義

自然主義文学を継承，自らの過酷で悲惨な生活や人生・心理を飄逸(ひょういつ)な文体で描き，“私小説”を完成させる。

あ　**葛西善蔵**(かさいぜんぞう)　『子をつれて』

い　宇野浩二(こうじ)　『蔵の中』

E　**プロレタリア文学（大正末期～昭和初期）**

雑誌『種蒔(ま)**く人』**創刊（1921年）により，労働者〔プロレタリアート〕の生活に根差し，階級闘争の理論に則した作品を描く**プロレタリア文学運動**が始まる。

あ　**葉山嘉樹**(よしき)　『**海に生くる人々**』『セメント樽(だる)の中の手紙』

☆**雑誌『文芸戦線』**に寄稿(きこう)。

い　**徳永直**(すなお)　『**太陽のない街**』

う　**小林多喜二**(たきじ)　『**蟹工船**(かにこうせん)』『党生活者』『一九二八年三月十五日』

☆徳永と小林は**雑誌『戦旗』**（ナップ〔全日本無産者芸術連盟〕の機関紙）に寄稿。ナップはのちコップ〔日本プロレタリア文化連盟〕に発展。

え　中野重治(しげはる)　『村の家』⇒転向文学へ

お　島木健作(しまきけんさく)　『生活の探究』『赤蛙(あかがえる)』⇒転向文学へ

か　宮本百合子(ゆりこ)　『貧しき人々の群(むれ)』『播州(ばんしゅう)平野』

F　**新感覚派**⇒モダニズム

リアリズムを否定，反プロレタリア文学の立場から，文学の技法や表現の革命を目指す。雑誌『文芸時代』。

あ　**横光利一**（りいち）　『日輪』『機械』『旅愁』『蠅』（はえ）

い　**川端康成**（やすなり）　『**伊豆の踊子**』（おどりこ）『**雪国**』『浅草紅団』（くれないだん）

☆戦後，日本人初のノーベル文学賞を受賞。

G　新興芸術派⇒モダニズム

芸術は政治ではなく美に立脚すると唱え，反プロレタリア文学の立場をとる。

あ　**井伏鱒二**（ますじ）　『**山椒魚**』（さんしょううお）『ジョン万次郎漂流記』（まんじろう）『黒い雨』

い　**梶井基次郎**（もとじろう）　『**檸檬**』（れもん）

H　新心理主義⇒モダニズム

人間の心理を克明にとらえて描こうとする。

あ　堀辰雄（たつお）　『風立ちぬ』

い　伊藤整（せい）　『若い詩人の肖像』，翻訳『チャタレイ夫人の恋人』（ローレンス）

I　その他のモダニズム作家

あ　**中島敦**（あつし）　『**山月記**』（さんげつき）『李陵』（りりょう）

い　**林芙美子**（ふみこ）　『**放浪記**』

J　**大衆文学（大正時代～）**

あ　**中里介山**（かいざん）　『**大菩薩峠**』（だいぼさつとうげ）

い　**吉川英治**（よしかわえいじ）　『**宮本武蔵**』（むさし）『三国志』『新・平家物語』

う　**大佛次郎**（おさらぎじろう）　『**鞍馬天狗**』（くらまてんぐ）『赤穂浪士』（あこうろうし）『パリ燃ゆ』

え　岡本綺堂（きどう）　『修禅寺物語』『半七捕物帳』（はんしちとりものちょう）

お　野村胡堂（こどう）　『銭形平次捕物控』（ぜにがたへいじ）（ひかえ）

か　林不忘（ふぼう）　『丹下左膳』（たんげさぜん）

き　子母澤寛（しもざわかん）　『国定忠治』（くにさだちゅうじ）『新撰組始末記』

く　**直木三十五**（なおき）　『南国太平記』

け　**江戸川乱歩**（らんぽ）　『二銭銅貨』

☆**探偵〔推理〕小説**。明智小五郎や少年探偵団が活躍するシリーズ『怪人二十面相』など。

K　**児童文学（大正時代〜）**

あ　**鈴木三重吉（みえきち）**　**雑誌『赤い鳥』**

☆童謡部門を担当した北原白秋により，童謡運動〔童謡復興運動〕の口火が切られる。

い　**宮沢賢治**　**『注文の多い料理店』『銀河鉄道の夜』**

L　近代詩

あ　**高村光太郎**　**『道程（どうてい）』『智恵子抄（ちえこしょう）』**

い　**萩原朔太郎（はぎわらさくたろう）**　**『月に吠（ほ）える』**

う　室生犀星（むろおさいせい）　『抒情（じょじょう）小曲集』

え　**宮沢賢治**　**『春と修羅』**

お　三好達治　『測量船』

か　中原中也（ちゅうや）　『山羊（やぎ）の歌』『在（あ）りし日の歌』

き　草野心平（くさのしんぺい）　『第百階級』

く　立原道造（たちはらみちぞう）　『萱草（わすれぐさ）に寄（よ）す』『暁（あかつき）と夕（ゆうべ）の詩』

M　**短歌**⇒アララギ派の活躍

あ　島木赤彦（しまきあかひこ）　『氷魚（ひお）』

い　**斎藤茂吉（もきち）**　**『赤光（しゃっこう）』**『あらたま』

N　**俳句**

あ　種田山頭火（たねださんとうか）　『草木塔（そうもくとう）』

い　尾崎放哉（ほうさい）　『大空（たいくう）』

う　水原秋桜子（みずはらしゅうおうし）　『葛飾（かつしか）』

⑩大正・昭和初期のその他の芸術

A　**新劇**

あ　**芸術座**（1913年）

島村抱月（ほうげつ）・松井須磨子（すまこ）ら

☆松井須磨子がトルストイ『復活』を好演。劇中歌『カチューシャの唄（うた）』も流行歌となった。

い　**築地小劇場（つきじしょうげきじょう）**（1924年）

小山内薫（おさないかおる）・土方与志（ひじかたよし）ら

☆**新劇運動**の中心となった“演劇の実験室”。昭和初期以降はプロレタリア演劇運動の拠点となる。

B　**宝塚少女歌劇〔宝塚歌劇団〕（大正時代〜）**

箕面有馬電気軌道（のち阪神急行電気鉄道〔阪急〕）の**小林一三**が設立。

☆小林は，乗客増加をはかるため沿線で住宅地開発を進めるとともに，遊園地や温泉，女性のみからなる歌劇団などの娯楽施設を経営し，主要駅の大阪梅田では初の**ターミナルデパート**である阪急百貨店を開業した。

C　**大衆演劇（大正時代〜）**

芸術座を脱退した沢田正二郎らが**新国劇**を結成，『国定忠治』『月形半平太』などの剣劇を上演。

☆歌舞伎と新劇の中間の“国民演劇”を目指した。

D　**浅草オペラ（大正時代）**

繁華街として賑わった浅草六区で始まった日本的オペレッタ（娯楽性が強く軽い内容のオペラ）。学生・青年層に「ペラゴロ」と呼ばれる熱狂的なファンを生んだが，関東大震災（1923年）で衰退。

E　**軽演劇（昭和初期）**

モボ〔モダンボーイ〕・モガ〔モダンガール〕登場後のエロ・グロ・ナンセンスの風潮に乗り，喜劇役者**榎本健一〔エノケン〕**，古川緑波〔ロッパ〕が活躍。

F　プロレタリア演劇運動（昭和初期）

築地小劇場を拠点に，プロレタリア文学の高揚を連動。

G　**漫画（昭和初期〜）**

田河水泡『のらくろ』，島田啓三『冒険ダン吉』などが少年達の人気を集める。

H　**紙芝居**

昭和恐慌期には『黄金バット』が人気を博した。

I　**ラジオ放送**

1925年に東京・大阪・名古屋で本放送開始。翌1926年に**日本放送協会〔NHK〕**を設置。

☆三味線の伴奏で語る浪曲も全国的に広がる。

J　**活動写真**⇒明治時代にアメリカ・フランスから輸入

昭和初期までは活動弁士〔活弁士〕が説明する**無声映画〔サイレント〕**。1931年に**有声映画〔トーキー〕**が始まる。

☆阪東妻三郎〔阪妻〕ら時代劇スターを生む。

K　**代表的音楽家**

洋楽の普及がめざましく，小学校の唱歌以外にも，新たに民間で創作された童謡(どうよう)がさかんに歌われるようになった。また，**蓄音機(ちくおんき)**とレコードの登場により歌謡曲が流行した。

あ　**山田耕筰(こうさく)**

作曲家・指揮者。『この道』『赤とんぼ』など多数。わが国初の交響楽団である日本交響楽協会を育成。三菱財閥の岩崎小弥太(こやた)が主宰する東京フィルハーモニーでも指揮を執(と)った。

い　近衛秀麿(ひでまろ)

近衛文麿の異母弟。山田耕筰に学び，新交響楽団(現在のNHK交響楽団)を創設。

う　**三浦〔柴田〕環(たまき)**

ソプラノ歌手。わが国初のオペラ上演『オルフォイス』や『**蝶々夫人(ちょうちょうふじん)**』などで世界的に有名。

え　**宮城道雄(みやぎみちお)**

箏曲家(そうきょくか)。尺八奏者の吉田晴風(せいふう)と協力して新日本音楽を創始。洋楽を取り入れて『春の海』などを作曲。

お　中山晋平(しんぺい)

作曲家。『カチューシャの唄』『ゴンドラの唄』『東京行進曲』『東京音頭』など。

か　西条八十(やそ)

作詞家。『東京行進曲』『東京音頭』など。

き　古賀政男(まさお)

作曲家。ギター伴奏の“古賀メロディー”は歌謡曲の主流となった。『影を慕(した)いて』『酒は泪(なみだ)か溜息(ためいき)か』など。

2　戦中～戦後の文化（現代）

①戦時体制下の思想弾圧⇒“昭和ファシズム”

A　社会民主主義者・共産主義者による，国家社会主義などへの“**転向**”が相次ぐ。

1932年　日本国家社会党結成

1933年　日本共産党最高指導者らによる転向宣言

B　思想弾圧事件

1933年　**滝川事件〔京大事件〕**

1935年　**天皇機関説問題〔国体明徴(めいちょう)運動〕**

1936年　コム＝アカデミー事件

☆政府による左翼弾圧事件。**講座派**の学者を検挙。

1937年　**矢内原(やないはら)事件**

☆政府の大陸政策を批判した**東大教授矢内原忠雄**が著書発禁・辞職に追い込まれる。

第一次人民戦線事件

☆政府による左翼弾圧事件。山川均・鈴木茂三郎(もさぶろう)ら**労農派**を検挙。「日本無産党」は結社禁止処分となる。

1938年　**第二次人民戦線事件**

☆政府による左翼弾圧事件。大内兵衛・美濃部亮吉(りょうきち)・有沢広巳(ひろみ)ら**労農派**の学者を検挙。

河合事件

☆ファシズム批判を行った**東大教授河合栄治郎(えいじろう)**が辞職に追い込まれる。

1940年　**津田事件**

☆記紀神話の合理的な文献批判を行った早大教授**津田左右吉(そうきち)**が不敬罪で起訴され，『神代史(しんだいし)の研究』などの著書も発禁処分となる。

1942年　**横浜事件**

☆総合雑誌『中央公論』『改造』などが廃刊に追い込まれた言論弾圧事件。戦後，再審により無実が明らかとなった。

②戦中・戦後の文化機関

1937年　**文化勲章**の制定

☆これに準じるのが文化功労者。

1949年　**日本学術会議**の設置

1950年　文化財保護法

☆前年の**法隆寺金堂壁画焼損**が契機となる。

1968年　**文化庁**の設置

③戦後の学問研究

A　**戦後の学者**

丸山真男（政治学），大塚久雄（経済史学），川島武宜（法社会学），石母田正（歴史学），宮本常一（民俗学）ら。

B　**ノーベル賞受賞者**

1949年　湯川秀樹　（物理学賞）⇒中間子理論
1965年　朝永振一郎（物理学賞）
1968年　**川端康成　（文学賞）**
1973年　江崎玲於奈（物理学賞）
1974年　**佐藤栄作　（平和賞）**
1981年　福井謙一　（化学賞）
1987年　利根川進　（生理学・医学賞）
1994年　**大江健三郎（文学賞）**
2000年　白川英樹　（化学賞）
2001年　野依良治　（物理学賞）
2002年　小柴昌俊　（物理学賞）
　　　　田中耕一　（化学賞）
2008年　小林誠・益川敏秀（物理学賞）
　　　　南部陽一郎（物理学賞）※米国籍
　　　　下村脩　　（化学賞）
2010年　鈴木章　　（化学賞）
　　　　根岸英一　（化学賞）
2012年　**山中伸弥　（生理学・医学賞）⇒iPS細胞**
2014年　赤崎勇　　（物理学賞）
　　　　天野浩　　（物理学賞）
　　　　中村修二　（物理学賞）※米国籍
2015年　梶田隆章　（物理学賞）
　　　　大村智　　（生理学・医学賞）
2016年　大隅良典　（生理学・医学賞）
2017年　カズオ＝イシグロ（文学賞）※英国籍
2018年　本庶佑　　（生理学・医学賞）

④戦中・戦後の文学

A　**戦中文学**

1942年，**日本文学報国会**・大日本言論報国会が結成される。

あ　**火野葦平**（ひのあしへい）　**『麦と兵隊』**

い　**石川達三**　**『生きてゐる兵隊』**⇒発禁となる

☆『蒼氓（そうぼう）』で第１回芥川賞を受賞。

B　**無頼派**（ぶらい）**〔新戯作派〕**

あ　**坂口安吾**（あんご）　**『白痴**（はくち）**』，評論『堕落論**（だらく）**』**

い　**太宰治**（だざいおさむ）　**『斜陽』『人間失格』**『富嶽（ふがく）百景』『走れメロス』

う　織田作之助（さくのすけ）　『夫婦善哉（めおとぜんざい）』

え　檀一雄（だんかずお）　『火宅の人』

C　**第一次戦後派**

あ　**野間宏**（のまひろし）　**『真空地帯』**

い　梅崎春生（うめざきはるお）　『桜島』

D　**第二次戦後派**

あ　**大岡昇平**（しょうへい）　**『俘虜記**（ふりょき）**』**『野火（のび）』『武蔵野夫人』『レイテ戦記』

い　**安部公房**（こうぼう）　『壁』**『砂の女』**

う　**三島由紀夫**（ゆきお）　**『仮面の告白』**『潮騒（しおさい）』『金閣寺』

E　第三の新人

安岡章太郎，阿川弘之，吉行（よしゆき）淳之助，**遠藤周作**ら。

Ｆ　その他の現代作家⇒**中間小説**の流行

あ　**石原慎太郎**　**『太陽の季節』**

い　**大江健三郎**　『飼育』『死者の奢（おご）り』

☆ノーベル文学賞を受賞。

う　開高健（かいこうたけし）　『パニック』『裸の王様』

え　井上靖（やすし）　『闘牛』『天平の甍（いらか）』

お　北杜夫（もりお）　『夜と霧の隅（すみ）で』『楡家（にれけ）の人びと』

か　松本清張（せいちょう）　『点と線』『砂の器（うつわ）』⇒社会派推理小説

き　山本周五郎　『樅ノ木（もみのき）は残った』

く　**司馬遼太郎（しばりょうたろう）**　**『竜馬がゆく』**『坂の上の雲』

け　井上ひさし　『吉里吉里人（きりきりじん）』

こ　木下順二　戯曲『夕鶴』

さ　峠三吉（とうげさんきち）　詩集『原爆詩集』

し　野坂昭如（のさかあきゆき）　『火垂（ほた）るの墓』

す　**石牟礼道子（いしむれみちこ）**　**『苦海浄土（くがいじょうど）』**

せ　有吉佐和子　『恍惚（こうこつ）の人』『複合汚染』

そ　山崎豊子（とよこ）　『白い巨頭』『大地の子』『不毛地帯』

た　村上龍　『限りなく透明に近いブルー』

ち　**村上春樹**　**『ノルウェイの森』**

つ　吉本ばなな　『キッチン』

て　宮部みゆき　『理由』『模倣犯』

と　平野啓一郎　『日蝕（にっしょく）』

な　川上未映子（みえこ）　『乳（ちち）と卵（らん）』『ヘヴン』

に　綿谷（わたや）りさ　『インストール』『蹴りたい背中』

ぬ　百田尚樹（ひゃくたなおき）　『永遠の０（ゼロ）』『海賊とよばれた男』『日本国記』

⑤戦後の放送・映画・芸能・スポーツなど

A　放送

1951年　民間ラジオ放送の開始

1953年　テレビ放送の開始⇒NHK〔日本放送協会〕による

☆日常生活に欠かせないものとなり，映画産業の衰退を招く。

1960年　カラーテレビ放送の開始

B　**映画**

あ　**溝口健二**　『西鶴(さいかく)一代女』『雨月(うげつ)物語』

い　**黒澤明(くろさわあきら)**　**『羅生門(らしょうもん)』(ベネチア国際映画祭グランプリ)**

『影武者(かげむしゃ)』(カンヌ国際映画祭グランプリ)

う　小津安二郎(おづやすじろう)　『東京物語』

え　今井正(ただし)　『青い山脈』『ひめゆりの塔』

☆『青い山脈』の原作小説は石坂洋次郎の著。

お　木下恵介　『カルメン故郷に帰る』

☆戦後初の長編カラー映画。

か　円谷英二(つぶらやえいじ)　『ゴジラ』シリーズ

☆テレビ特撮『ウルトラマン』シリーズでも有名。

き　今村昌平(しょうへい)　『楢山節考(ならやまぶしこう)』(カンヌ国際映画祭グランプリ)

『うなぎ』(カンヌ国際映画祭グランプリ)

く　北野武(たけし)　『HANA－BI』(ベネチア国際映画祭グランプリ)

C　**歌謡曲**

あ　**並木路子(なみきみちこ)**　**『リンゴの唄』**

い　**笠置(かさぎ)シズ子**　**『東京ブギウギ』**

う　**美空(みそら)ひばり**　『悲しき口笛』『柔(やわら)』『悲しい酒』『川の流れのように』

D　**その他の著名人**

古橋広之進(ひろのしん)(水泳“フジヤマのトビウオ”)，**力道山(りきどうざん)**(プロレス)，**手塚治虫(おさむ)**(漫画・アニメーション『**鉄腕アトム**』)，長谷川町子(まちこ)(漫画『サザエさん』)，石原裕次郎，高倉健(けん)，吉永小百合(さゆり)(俳優)，坂本九(きゅう)，山口百恵(ももえ)，宇多田ヒカル(歌手)，植村直己(なおみ)(冒険家)，大鵬(たいほう)(大相撲)，長嶋茂雄，**王貞治(おうさだはる)**(プロ野球)，小澤征爾(せいじ)(指揮者)，野茂英雄(のもひでお)，イチロー(メジャーリーグ)，大坂なおみ(プロテニス)など。

E　スポーツ国際大会

1964年　東京オリンピック(夏季)

1972年　**札幌オリンピック(冬季)**

1998年　長野オリンピック(冬季)

2002年　サッカーワールドカップ日韓大会

2021年　東京オリンピック(夏季)⇒予定

F　**国際博覧会**

1970年　大阪万国博覧会

1975年　沖縄海洋博覧会

1985年　筑波科学技術博覧会

2005年　愛知万国博覧会〔愛・地球博〕

2025年　大阪万国博覧会⇒予定

〈***Note***〉